

カチオン系下地調整材

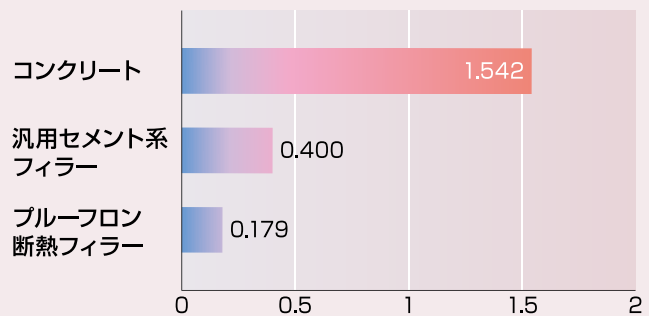
ブルーフロン断熱ファイラー

「ブルーフロン断熱ファイラー」は一般的な下地調整材とは異なり、断熱性能を発揮するカチオン系下地調整材です。屋上防水材料施工時の下地調整材として、コンクリートやモルタル面に塗布することで断熱性が得られます。さらに「ブルーフロン遮熱仕様」と組み合わせることで躯体の温度上昇を抑制し、冷房費の削減に役立ちます。

特長

- 1 熱伝導率が低く、断熱性があるため、コンクリート躯体の温度上昇を低減します。
- 2 カチオン系下地調整材のため、優れた付着性を発揮します。
- 3 粉体に水を混入して使用するため、調合ブレの心配がなく、作業性に優れます。

● 熱伝導率の値(W/m・K)



適応部位

- コンクリート、モルタル下地の屋上、庇、ベランダ、バルコニー、開放廊下など

適応上塗

- ブルーフロン防水材料各種

荷姿

品名	入目	荷姿	標準加水量	施工可能面積
ブルーフロン断熱ファイラー	18kg	無地クラフト紙	8~10ℓ	20~25㎡

使用方法

- ① 水8~10ℓに対し、ブルーフロン断熱ファイラーを攪拌しながら投入してください。
- ② 必要に応じ、処方内で水の調整を行なってください。
- ③ 平均膜厚が1mmとなるように、金ゴテで施工を行なってください。
- ④ 吸い込みの多い下地へ施工する場合、水打ちを行ってから施工してください。

【使用上の注意】

- 施工後、12時間以内に降雨が予想される場合は雨水で流される恐れがあるため、施工は避けてください。
- セメントを含む粉体のため、水に濡れないように保管してください。
- 詳細はMSDSをご参照いただくか、最寄りの当社営業所までお問い合わせください。

性能

項目	試験、評価方法	製品規格	試験結果
目視外観	目視	薄いグレー色	合格
混合性	目視	堅い塊がなく均一に分散できること	合格
付着強さ(N/㎡)	JIS A 6916	1.0以上	1.2
軟度変化(%)	JIS A 6916	-20~+20	+9.0
耐衝撃性	JIS A 6916	ひび割れがないこと	合格
耐ひび割れ性	JIS A 6916	ひび割れおよび剥がれがないこと	合格
混合比重	比重カップ	1.4以下	1.2
硬化物比重	比重計	1.3以下	1.1
熱伝導率(W/m・K)	熱線法(プローブ法)	0.3以下	0.179

仕様例

ブルーフロン遮熱仕様 PG-FDH30S工法

【断熱フィラー使用、密着補強布入り工法 防水層エコ ホワイト遮熱3.0mm厚仕様GRトップ遮熱仕上げ】

工程	材料の調合(重量比)	施工方法	可使用時間	使用量	施工間隔
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●レイタンスや老化、脆弱部分はサンディングやシンナーなどで除去してください。 ●ゴミやホコリ、泥などを完全に除去し、油脂類はシンナーで清掃してください。 ●下地表面の風化箇所や欠損部や段差などは、ブルーフロン断熱フィラーで事前に不陸修正を行なってください。 ●素地の水濡れや屋外での雨天時の施工は、塗膜のフクレや剥離、未硬化の原因となるため、絶対に避けてください。 ●素地の吸い込みが激しい場合は、水打ちを行ってからブルーフロン断熱フィラーの施工を行なってください。 				
断熱フィラー(1回目)	●ブルーフロン断熱フィラー……………18kg ●水……………8~10kg	●金ゴテ	60分以内 (23℃)	1.2kg/㎡(1mm厚) (混合材料)	6時間以上72時間以内 (23℃)
断熱フィラー(2回目)	●ブルーフロン断熱フィラー……………18kg ●水……………8~10kg	●金ゴテ	60分以内 (23℃)	1.2kg/㎡(1mm厚) (混合材料)	24時間以上 (23℃)
プライマー	●ブルーフロンプライマーS……………16kg ※原液で素地に塗布してください。	●ローラー ●刷毛	—	0.2kg/㎡	3時間以上72時間以内 (23℃)
接着用防水材	●ブルーフロンエコ ホワイト遮熱 主 剤 ……6kg ● “ ” “ ” 硬化剤 ……12kg	●金ゴテ ●ゴムベラ ●ローラー	40分以内 (23℃)	0.3kg/㎡	直ちに
補強材	●補強布(ガラスクロスCAG60)を浮き、シワに注意して貼り付けてください。(重ねしろ 50mm以上)				
防水材(1回目)	●ブルーフロンエコ ホワイト遮熱 主 剤 ……6kg ● “ ” “ ” 硬化剤 ……12kg	●金ゴテ ●ゴムベラ	40分以内 (23℃)	2.0kg/㎡	16時間以上72時間以内 (23℃)
防水材(2回目)	●ブルーフロンエコ ホワイト遮熱 主 剤 ……6kg ● “ ” “ ” 硬化剤 ……12kg	●金ゴテ ●ゴムベラ	40分以内 (23℃)	1.6kg/㎡	16時間以上72時間以内 (23℃)
仕上材	●ブルーフロンGRトップ遮熱 A液……………15kg ● “ ” “ ” B液……………3kg ●ブルーフロンGRトップシンナー……………0~3.6kg	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	4時間以内 (23℃)	0.2kg/㎡	歩行可能:24時間以上 養生期間:48時間以上

■施工上の注意事項

- ①ブルーフロン断熱フィラー、ブルーフロンエコ、ブルーフロンGRトップ遮熱はマーゼルなどで十分に攪拌してください。攪拌が不十分の場合、硬化不良や物性不良となります。
- ②材料は引火性がありますので冷暗所に保存し、取り扱いの際は火気に充分注意してください。また、衛生上、塗装の際に有機溶剤の蒸気を吸わないようにご注意ください。
- ③主剤やB液は湿気でゲル化が生じるため、密栓のうえ保管してください。
- ④施工場所では必要に応じ、脱気装置の設置を行なってください。
- ⑤仕上げ材には当社の各種トップコートが使用いただけます。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 開缶時および容器に移し換えたときには色が分離していることがありますので、使用前には十分に攪拌してください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切につり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中味を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
 平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
 名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12 ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
 広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
 福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>

■代理店